

表2 震源決定地震数

地域区分による地震数

	箱根	足柄平野	丹沢山地	県東部	相模湾	伊豆	静岡東部	計
1月	9	15	21 (1)	10	2	1	0	58 (1)
2月	10	10	17	3	2	2	2	46 (0)
3月	22	14	9	1	1	4 (1)	1	52 (1)
4月	474	9	23	11	3	3	0	523 (0)
5月*	5989 (20)	24	20	7 (1)	6	10	15	6071 (21)
6月*	3457 (16)	20	18	7	1	2	4	3509 (16)
7月*	731 (1)	17	11	6	3 (1)	3	4	775 (2)
8月	252 (1)	9	22 (1)	3	1	1	1	289 (2)
累積数	10944 (38)	118 (0)	141 (2)	48 (1)	19 (1)	26 (1)	27 (0)	11323 (43)

注) 累積数は1月からの値。括弧内は有感地震数。5月～8月の期間は暫定値

*の月は、未処理な地震があるため暫定値です。

2. 資料

図1 神奈川県とその周辺地域の8月の地震活動

図2 箱根火山の地震活動 (4月1日～8月31日)

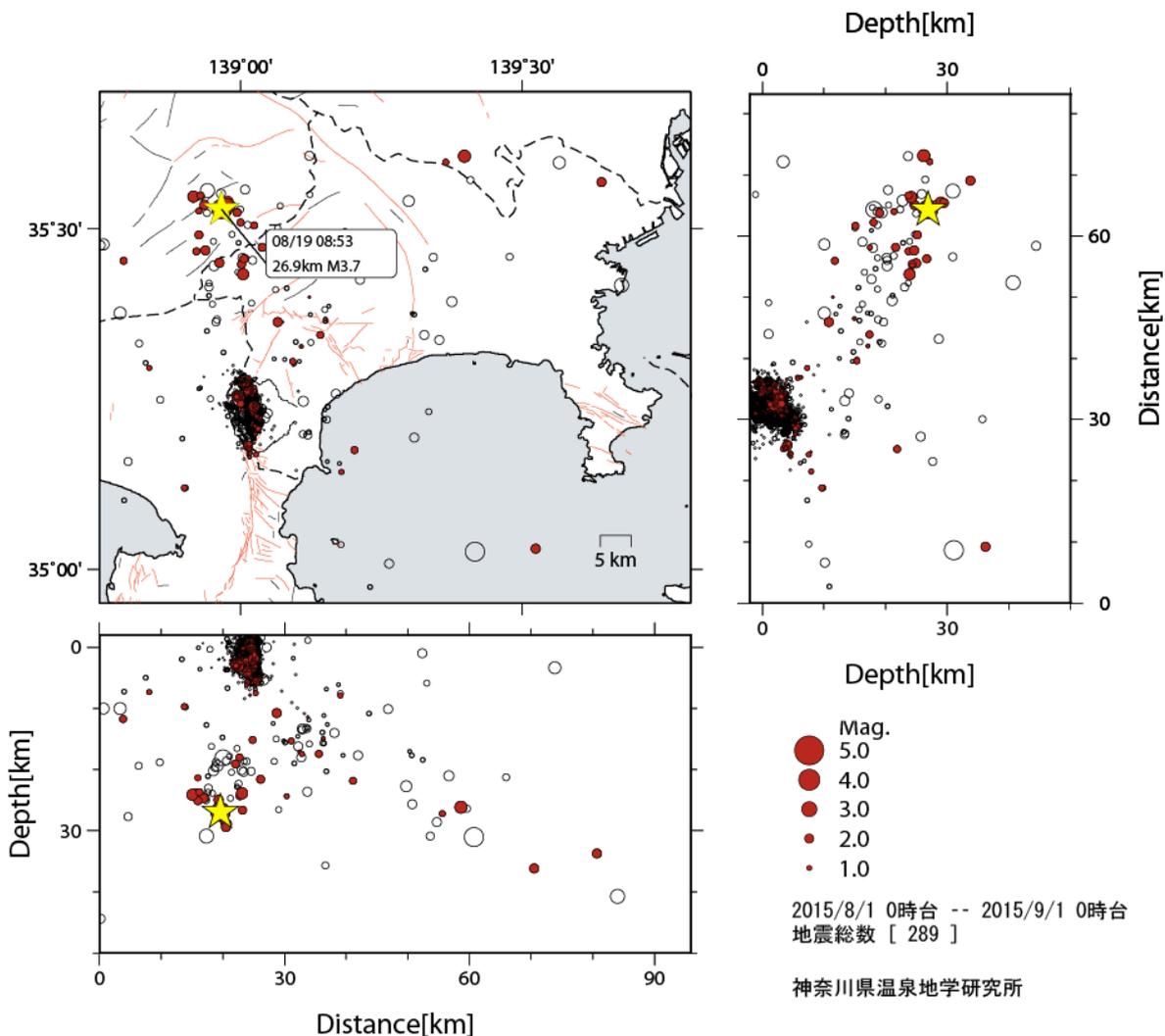


図1 神奈川県とその周辺地域の地震活動

(震源決定は、当所データの他に東京大学地震研究所、防災科学技術研究所および気象庁の地震波形データを利用しています。なお、図中、白丸は過去3ヶ月の震源、赤丸は今月の震源を示す。)

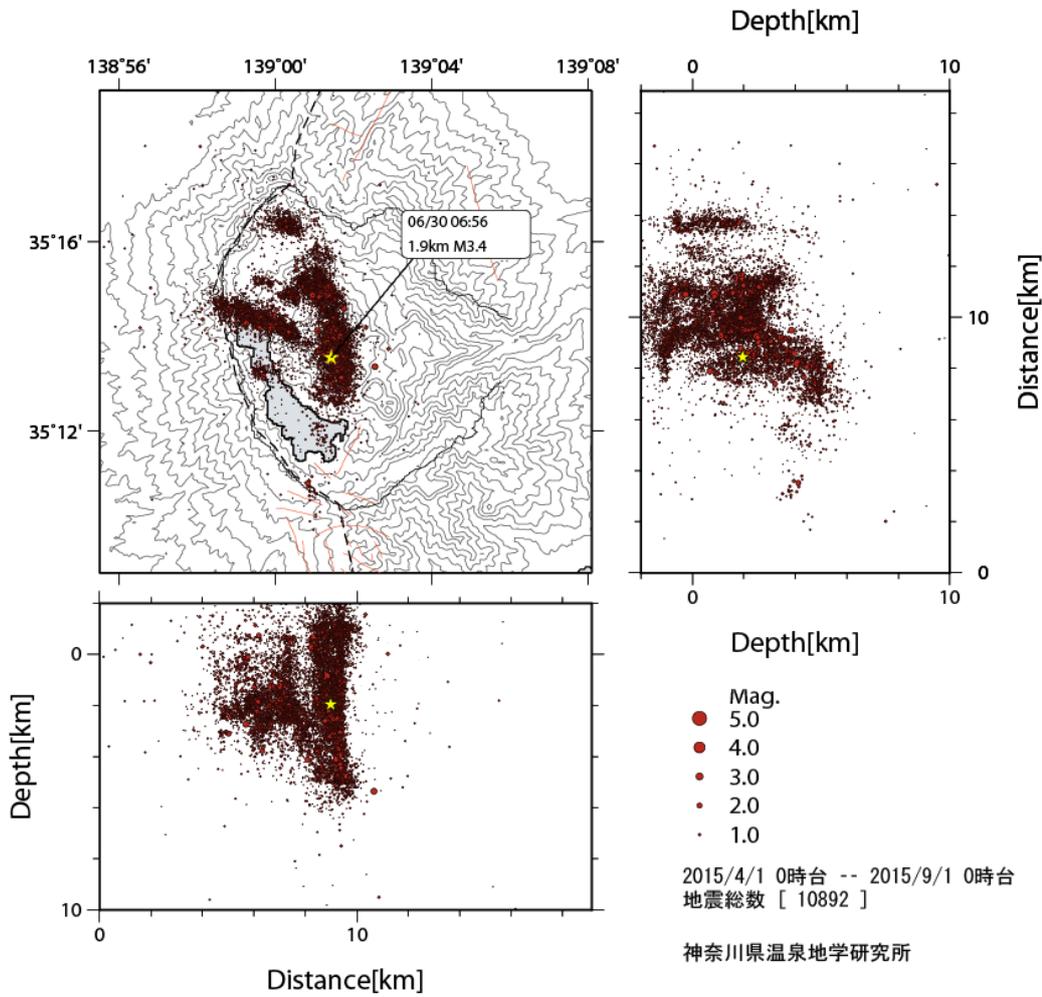


図2 4月1日から8月31日までの箱根火山の地震活動

箱根山では4月26日頃から地震活動が活発化し、5月6日に噴火警戒レベルが2に引き上げられました。さらに、6月29日、30日には大涌谷で小規模な噴火が確認され、6月30日に噴火警戒レベルが3に引き上げられました。7月以降地震数は低調になりましたが、平常時と比較すると活発な状態が続いています。

詳しくは当所 HP (<http://www.onken.odawara.kanagawa.jp/modules/mysection1/item.php?itemid=44>) をご覧ください。

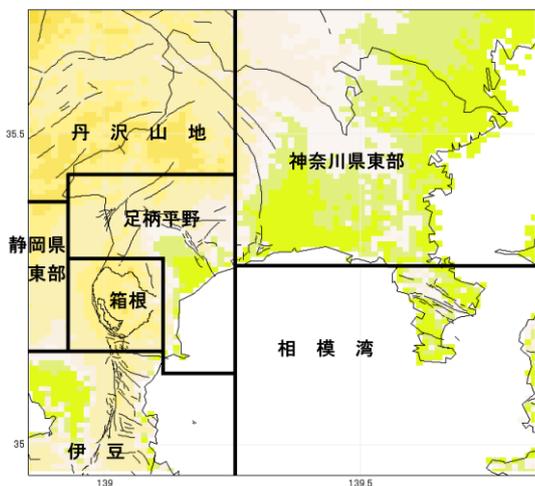


図3 表1に対応する地域区分（深さは50kmまで）

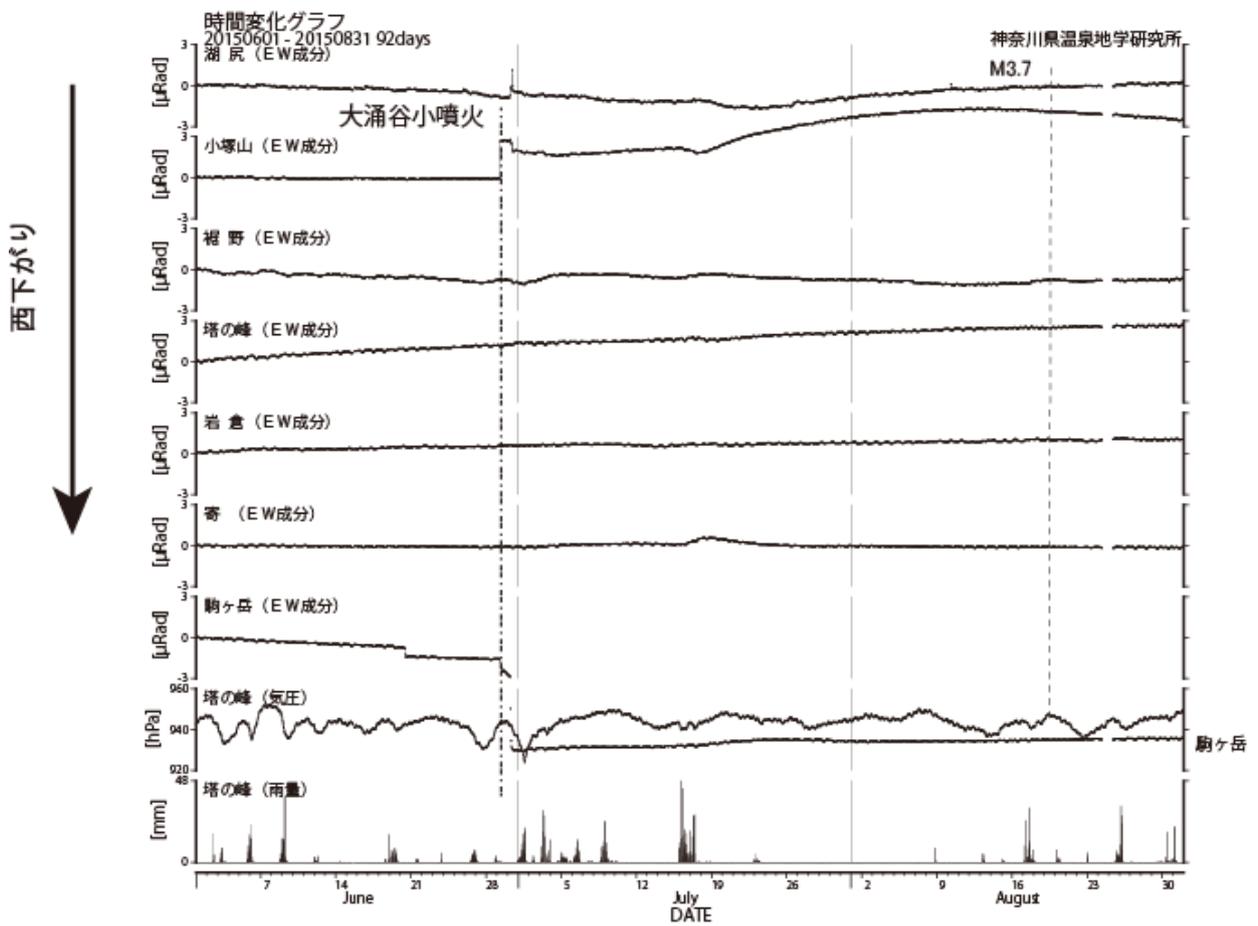
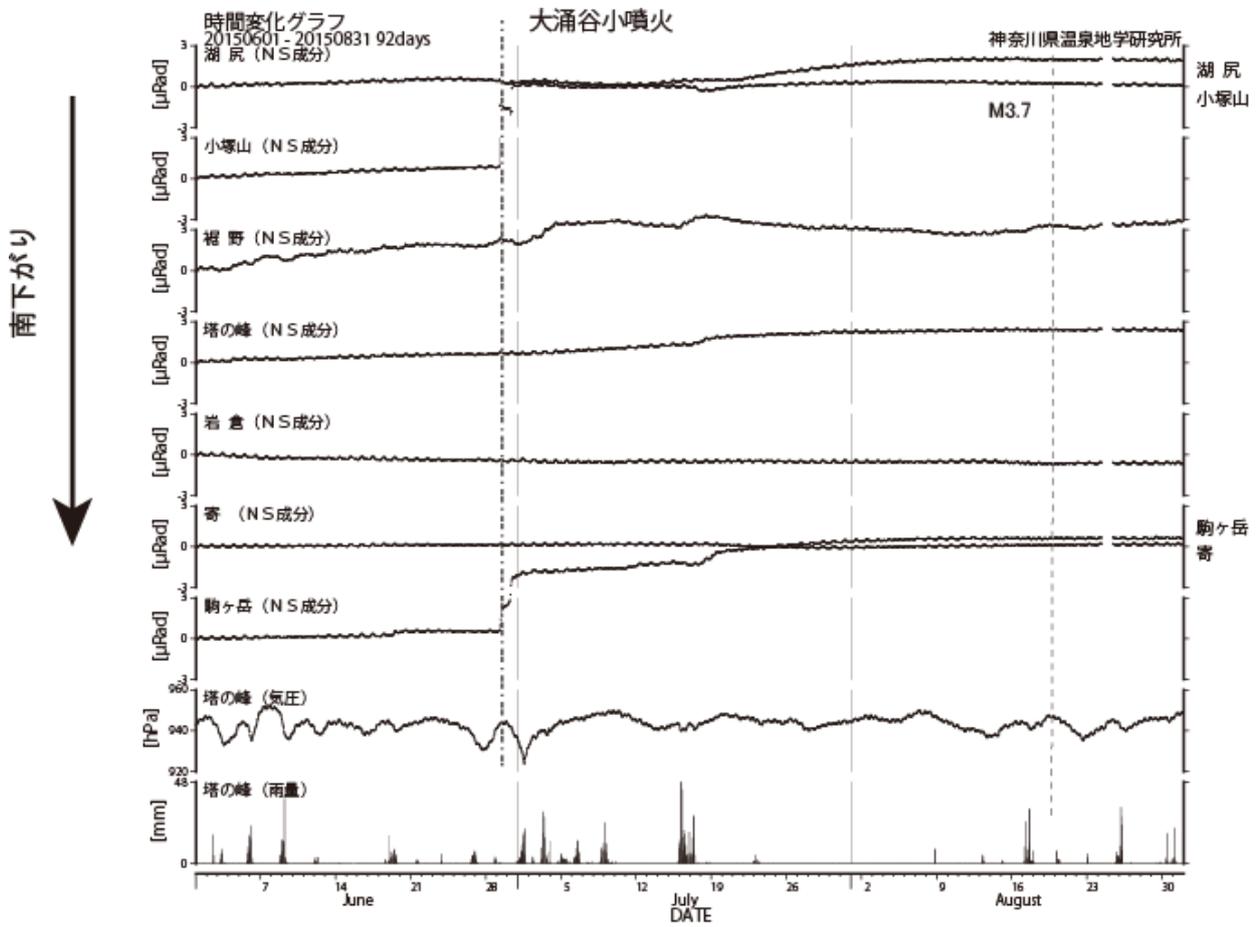


図4 傾斜計記録(2015年6月1日から2015年8月31日) 上:南北成分 下:東西成分

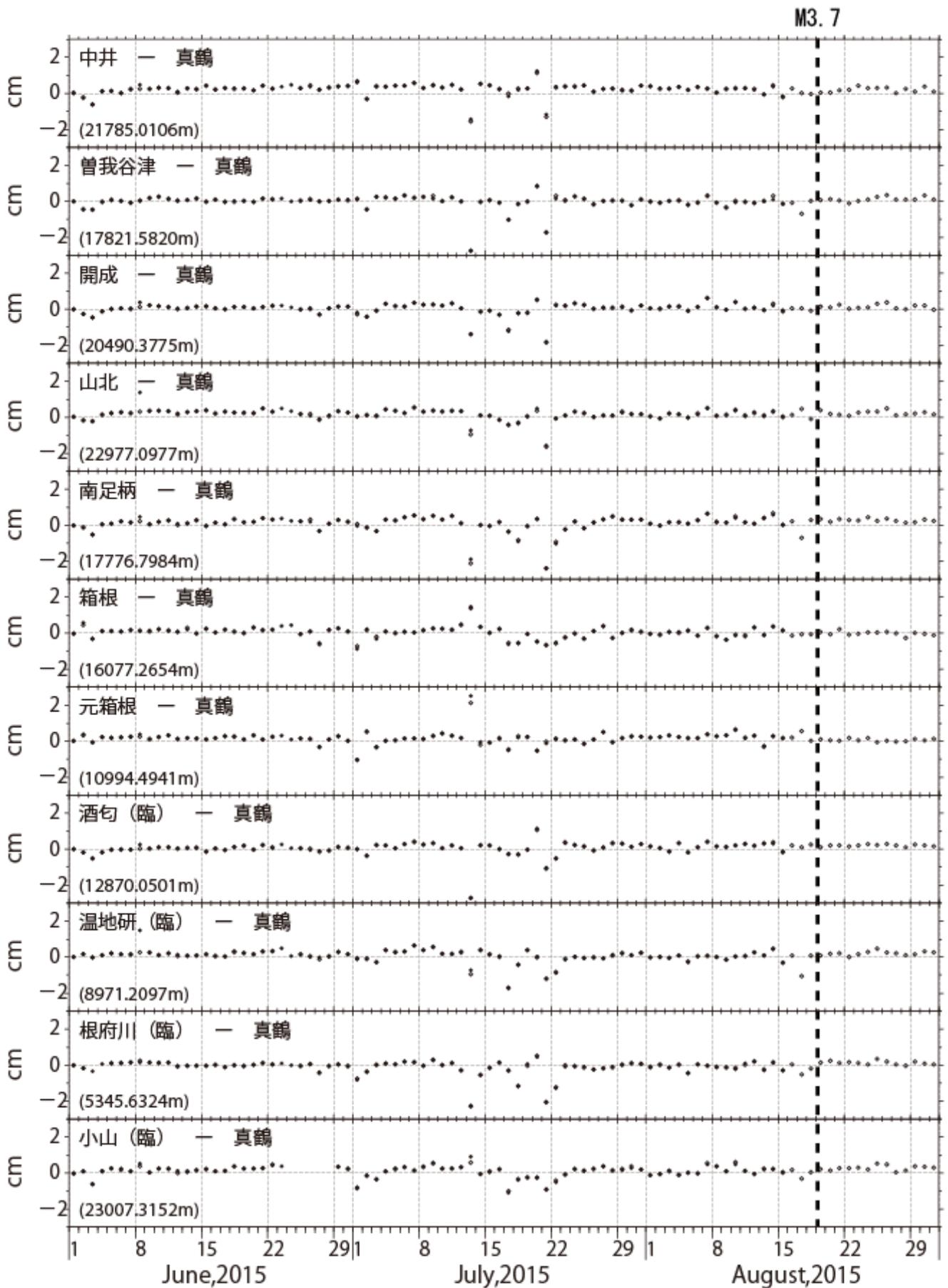


図5 GPS測量観測結果（2015年06月01日～2015年08月31日）

真鶴観測点を中心とした、各観測点の基線長変化。●は精密暦、○は超速報暦による解を示す。小山観測点は、（独）防災科学技術研究所との共同研究による観測点である。

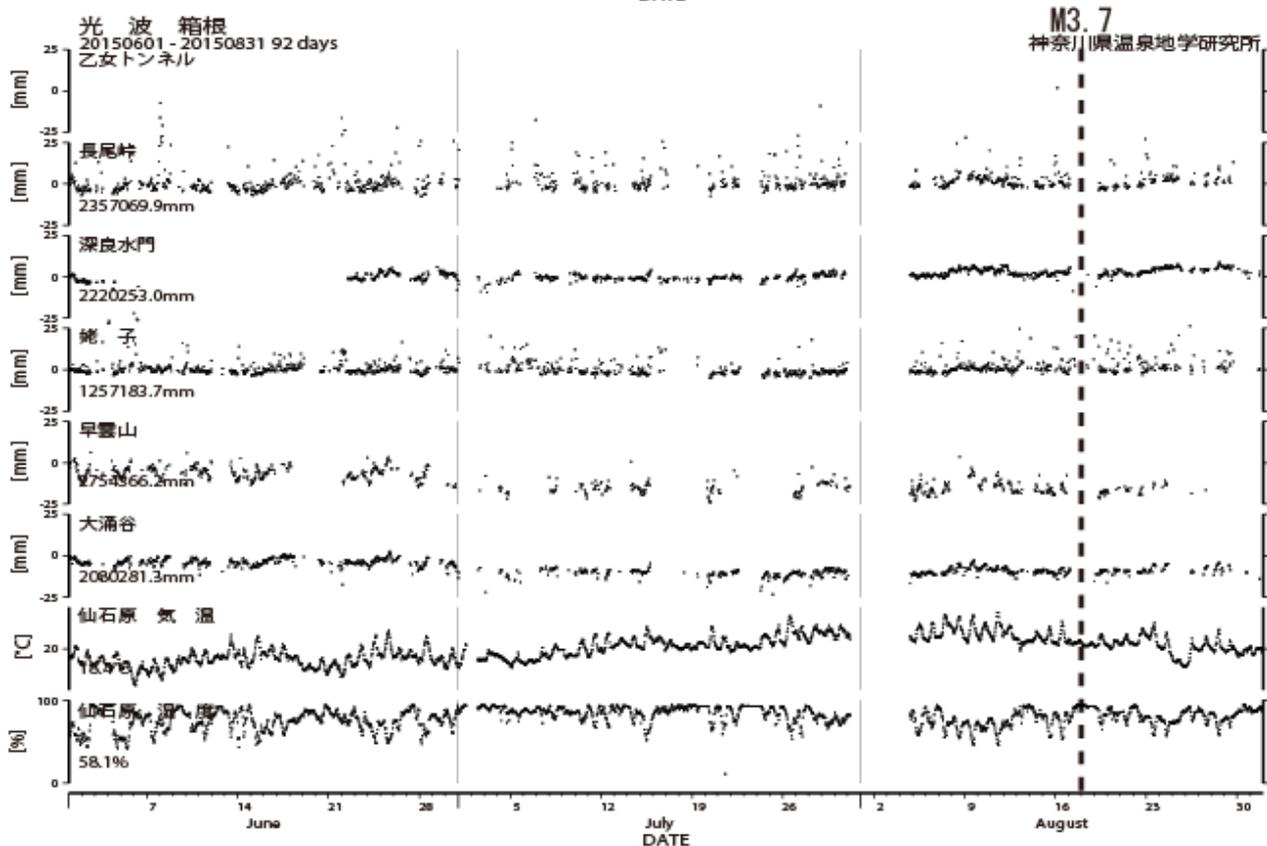
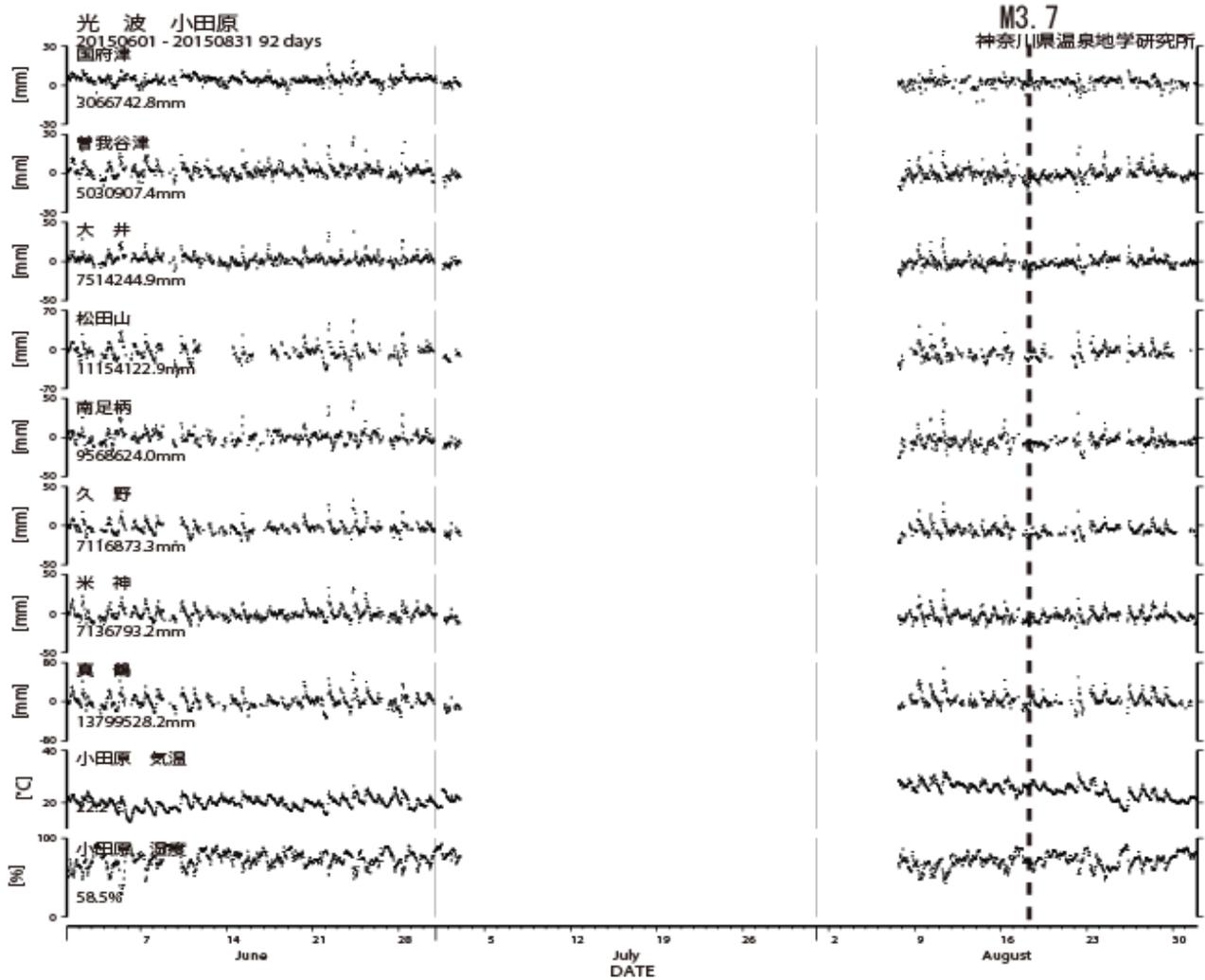


図6 光波測量観測結果 (2015年06月01日~2015年08月31日)
上: 小田原観測網、下: 箱根観測網

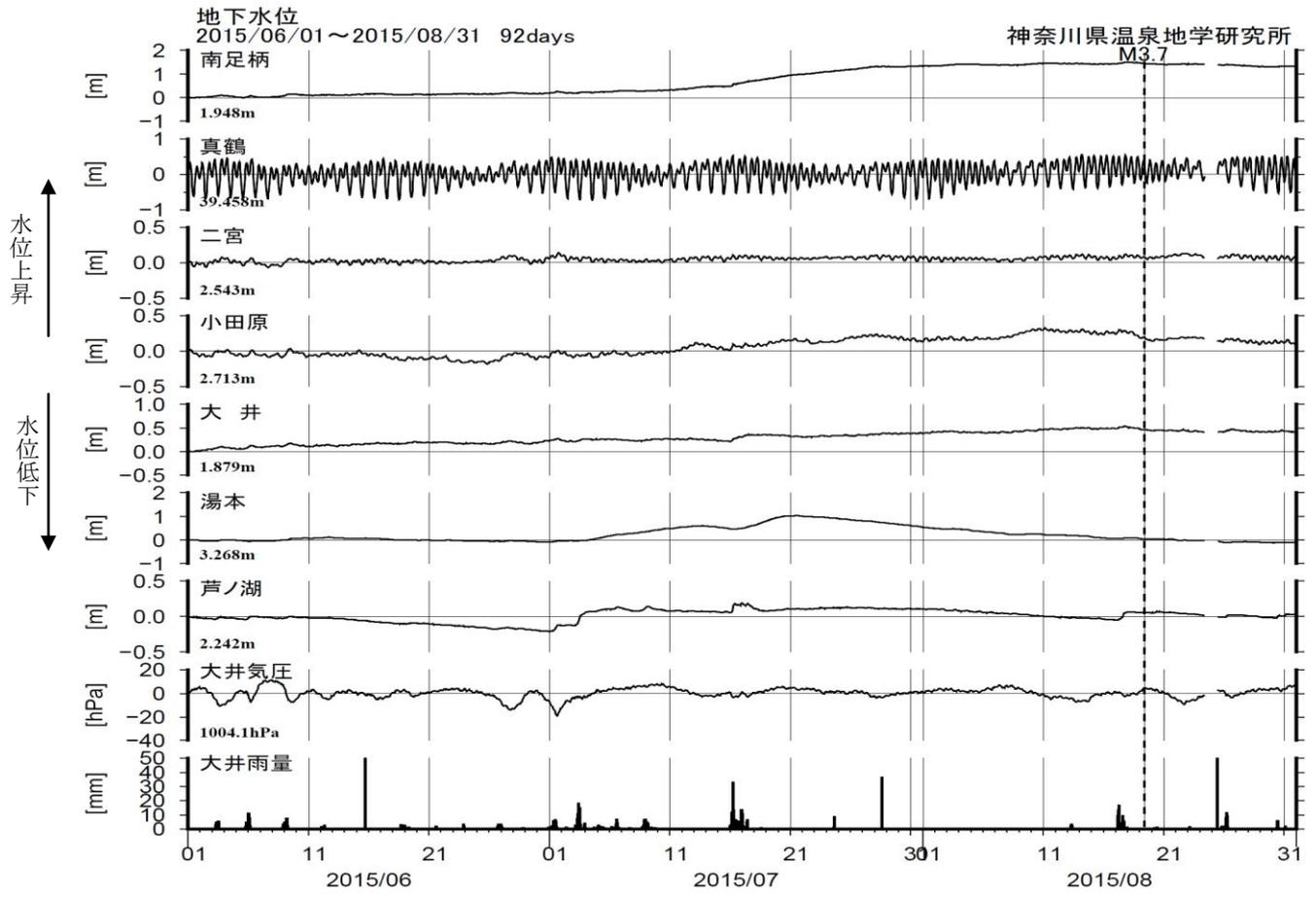


図7 地下水水位観測結果(2015年6月~2015年8月)